

おもてなしへ

ズ船の情報共有

室蘭・連絡会発足

観光客をもてなすよしと、地
域事業者13団体・地区がタッグを
組み情報共有や課題を把握して、スム
ーズに運営する

(石川昌希)

ス試験運行

有した。祝津、入
港するクルーズ船受
け入れは、世界で最も多くなった。世
界で最も多くなった。世界で最も多くな
った。世界で最も多くなった。

が可能となつており、10月4日にはMSCベリック

シマ(17万1598人)、

同10日にはクアンタム・

オブ・ザ・シーズ(16万

8666人)が祝津ふ頭

に入る予定。

2024年度は計7隻

が入港。地元への経済効

果がある一方で、客船入

港を把握できていなかつ

たり、店舗が閉まつてい

ることで乗船客が地域で

入る予定。

市港湾部は「今後継続

トナンバスを運行させら

れ、午前9時半

市が手配し、午後2時

正午で2台、午後5時で1台運行する。

伊藤専務理事は「コロ

ナ禍でストップしていた

クルーズ船が、昨年から

続々と開港している。お

かげで、乗船客が増加

したことを見事に示さ

れた。

伊藤専務理事は「コロ

ナ禍でストップしていた

クルーズ船が、昨年から

<p